

○北海道の暮らしを支える『苫小牧港』（苫小牧市・厚真町）



（施設概要）

- ・国内間の港湾貨物量は全国1位！北海道の港湾貨物の半分は苫小牧港から！道民の暮らしを支えます！！
- ・世界初の砂浜を掘り込み造成した港です。長さは約7kmもあります。平成30年度には土木学会選奨土木遺産に認定されました。
- ・港の入り口に位置する本港地区ではRORO船と呼ばれるトラック、シャーシを輸送する定期貨物船が数多く就航しているほか、大規模地震等にも対応した耐震強化岸壁が整備されています。

（見学箇所）

- ・定期貨物船が多く就航するふ頭群を（苫小牧港西港区：キラキラ公園）見学できます。

（見学時間）

- ・20分程度

（見学目安人数）

- ・1日あたり20人/班×1回 程度
（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・道央自動車道「苫小牧中央IC」から車で約10分



○北海道の暮らしを支える『苫小牧港』（苫小牧市・厚真町）

【駐車場・その他施設】

- ・ 駐車スペース：普通車158台分の無料駐車場（バスも可）
- ・ トイレ：2箇所

【オススメポイント(周辺の観光スポットなど)】

- ・ 「みなとの博物館」にもなっている苫小牧ポートミュージアムでは、苫小牧港の歴史や役割などを紹介しています。
- ・ 西港区にある「ぷらっとみなと市場」では、水揚げ日本一のホッキをはじめ新鮮な生鮮品等の販売を行っています。また、食堂街では、ホッキ料理など豊富なメニューを楽しめます。
- ・ 緑ヶ丘公園展望台では、太平洋と苫小牧市街や樽前山山麓が一望できます。

【注意事項】

- ・ 自由に出入りできる施設のため、説明者が不要の場合は事前申し込みは不要です。
- ・ 駐車場及びトイレの利用期間は4月下旬～11月下旬となっているほか、イベント等の開催で駐車場が利用できない場合があります。
- ・ 気象条件により、中止となる場合があります。
- ・ 曜日や時間帯によって入港している船舶は異なります。
- ・ 敷地内での事故・トラブル等については、責任を負いかねます。

【位置図】

